

WINTECH。
デジタルボイスレコーダー
VR-M41
取扱説明書



保証書付

この度は当社製品をお買い
上げいただきまして誠にありが
とうございます。
正しくご使用いただくために
必ずこの取扱説明書をお読みく
ださい。
お読みになられた後は、いつで
も見られるように大切に保管し
てください。
尚、製品の保証書は本取扱説明
書内にあります。
ご購入の際は、店頭にて必ずご
購入店名、ご購入日の記載を受
けて下さい。

・ご使用前に「安全のご注意」を必ず
お読みください。
・失敗のない録音をするために、試し
録りをして下さい。
・万一の誤消去や、本体の故障などによ
るデータの破損に備え、大切な録
音内容は必ず予備としてコンピュー
ターや他の機器などに保存して下さい。

保証書				
本書は、下記記載の内容により、無料で修理及び調整することを約束するものです。				
保証規定				
1.説明書の注意にしたがった正常なご使用状態で保証期間中に故障した場合に、無料で修理いたします。				
2.修理の必要が生じた場合は、製品に本書を添えて、お買い上げ販売店にご依頼ください。				
3.保証期間中でも次の場合には有料修理となります。				
イ、誤用・乱用・業務使用および取り扱い不注意による故障				
ロ、火災・地震・水害および盗難などの災害による故障				
ハ、不当な修理や改造および異常電圧に起因する故障				
ニ、使用中に生じたキズなどの外観上の変化				
ホ、消耗品に生じたキズなどの外観上の変化				
ヘ、本書の提示がない場合および必要事項(お買い上げ日、販売店名など)の記入がない場合もしくは字句を書き換えられた場合				
4.修理内容などの記録は修理伝票に変えさせていただきます。				
5.本書は日本国内においてのみ有効です。また本書の再発行は致しませんので大切に保管してください。				
*この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な点は、お買い上げ販売店にお問い合わせ下さい。				
商品名	デジタルボイスレコーダー/VR-M41			
保証対象	本体			
※ お買い上げ日	年	月	日	保証期間 (お買い上げ日より)1年
※ お客様名	ご住所	お名前	お電話	様
※ 販売店	住所	販売店名	電話	印
ご販売店様へ ※印は必ず記入してお渡しく下さい。				
輸入販売元：廣康物産株式会社 〒173-0026 東京都板橋区中丸町11-2 電話：03-5966-3933 e-mail：info@kohka.biz URL：http://www.kohka.biz				

目次

- 安全上のご注意
- 付属品
- 各部の名称
- 電池の入れ方
- ディスプレイ表示
- 電源を入れる
- イヤホンを使用する場合
- 外部マイクを使用する場合
- 各種設定
- 録音の仕方
- 再生の仕方
- 早戻し/早送り
- 音量の調整
- リピート再生
- ファイルの分割(編集)
- 不要部分の削除(編集)
- ファイルの削除
- フォルダ内のファイル全削除
- ホルド機能
- パソコンで聞く、保存する
- 他機器からの録音
- 他機器への録音
- ご注意
- トラブルシューティングFAQ
- アフターサービス
- お手入れの仕方
- 点検のお願い
- 仕様

1 安全上のご注意

※ご使用前に、「安全上のご注意」と「取扱説明書」の内容をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが予想される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵の表示の例

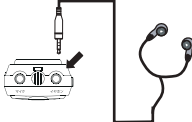
- 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
- 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

6 電源を入れる

【電源を入れる】電池を入れて再生/停止ボタンを長押しすると電源が入ります。「日付/時計表示(スタンバイモード)」になります。ICレコーダー機能を使う場合は続けて設定ボタンを押し「ICレコーダーモード」にします。
※ICレコーダーモードで約1分間何も操作しないと日付/時計表示(スタンバイモード)に、スタンバイモードで約1分間何も操作しないと電源OFFとなります。
※スタンバイモードでファイル/リピートボタンを押すと12H/24Hの表示切り替えができます。
【電源を切る】日付/時計表示(スタンバイ)モード状態で再生/停止ボタンを長押しすると電源OFFになります。
※ICレコーダーモードの時は一度再生/停止ボタンを長押しし、スタンバイモードに切り替えてから電源OFFして下さい。

7 イヤホンを使用する場合



付属のイヤホン本体上部のイヤホン端子に差し込んでイヤホンで聞くことができます。イヤホン差し込みと内蔵スピーカから音が出なくなります。
※付属のイヤホンが故障した場合は、市販のイヤホン(Φ3.5mmミニプラグ)を別途ご用意ください。
※付属イヤホンは保証対象外です。

8 外部マイクを使用する場合



モノラルミニプラグタイプのICレコーダー用外部マイクロホン(別売、市販品)を外部マイク端子に接続して下さい。外部マイクロホン使用時には、本体、マイクロホンともに動かしたりすると雑音となり録音されますので注意して下さい。

※外部マイクロホンは電気店でお求めください。

警告

- 水ぬれ禁止 本体内部に水や異物を入れない
●火災や感電、故障の原因になります。
- 禁止 自動車やオートバイの運転中は使用しない
●運転中の機器の操作は交通事故の原因になります。
- 禁止 煙がでたり、異常な音や臭いがするなど、異常な状態のまま使用しない
●火災や感電の危険があります。
- 浴室使用禁止 浴室、シャワー室など湿気のある場所では使用しない
●火災や感電、故障の原因になります。
- 分解禁止 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わない。
●発火したり、異常動作をしてけがの原因になります。
- 禁止 乾電池は充電しない
●乾電池の破裂、液漏れにより、火災や怪我の原因になります。

注意

- 禁止 湿気やほこりのある場所で使用しない
●火災や感電、故障の原因になります。
- 禁止 自動車内など高温になる場所に放置しない
●機器の変形や故障の原因になります。
- 禁止 大音量で長時間続けて聞きすぎない
●聴力に悪い影響を及ぼすおそれがあります。
- 禁止 はじめからボリュームを上げすぎない
●突然大きな音がでて耳を痛める原因となります

本機使用上のご注意

- 万一、本機内に異物が入ったときは、電源を切りお買上げの販売店にご相談ください。
- 本機を使用しないときは、すべての電源をはずして保管してください

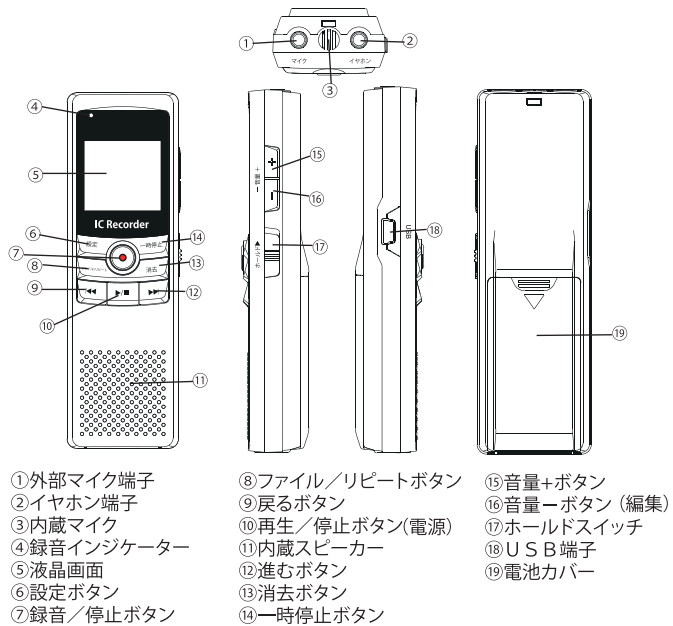
電池について安全上のご注意

- 危険 火の中へ入れない。ショートさせたり、分解、加熱しない。コインやヘアピンなどの金属類と一緒に携帯、保管するとショートすることがあります。
- 警告 指定以外の電池は使用しない。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
- 禁止 長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。
- 禁止 液もれが発生した場合は、電池ケースについた液をよく拭き取り、新しい電池を入れてください。万一、洩れた液が体に付着した場合は、水でよく洗い流してください。電池は誤った使い方をすると、感電、破裂、発火の危険があります。また、乾電池は液もれにより機器を侵食させたり、手や衣類を汚す原因にもなります。
- 注意 電池の極性表示(⊕プラスと⊖マイナス)に注意し、表示通りに入れる。

付属品

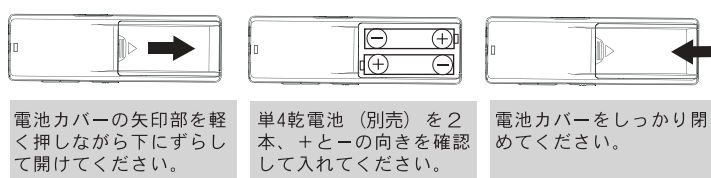
- ・イヤホン
- ・USBケーブル
- ・保証書付取扱説明書

各部の名称



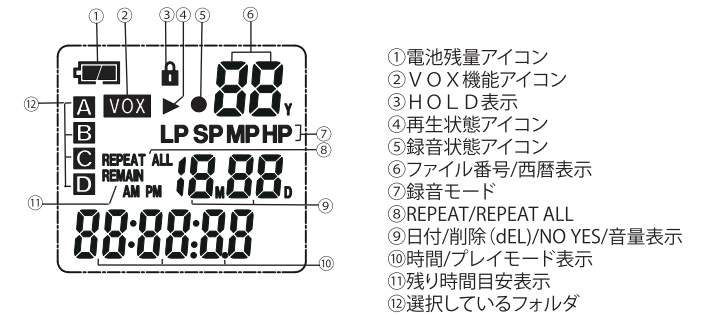
- ①外部マイク端子
- ②イヤホン端子
- ③内蔵マイク
- ④録音インジケータ
- ⑤液晶画面
- ⑥設定ボタン
- ⑦録音/停止ボタン
- ⑧ファイル/リピートボタン
- ⑨戻るボタン
- ⑩再生/停止ボタン(電源)
- ⑪内蔵スピーカ
- ⑫進むボタン
- ⑬消去ボタン
- ⑭一時停止ボタン
- ⑮音量+ボタン
- ⑯音量-ボタン(編集)
- ⑰ホルドスイッチ
- ⑱USB端子
- ⑲電池カバー

電池の入れ方



※ご注意
電池の極性+/-は絶対に逆にして挿入しないでください。本製品や電池が破損するだけでなく、思わぬ事故の原因となってしまう可能性がありますので十分にご注意ください。

ディスプレイ表示

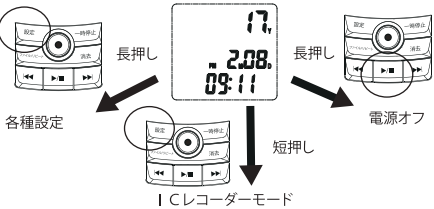


※出荷時は液晶面に保護シールが貼られています。はがしてご使用ください。

各種設定

- フォーマット設定 1.◀◀戻るまたは▶▶進むボタンでフォーマットを行うかどうか選択します。
-For-No (フォーマットしない)
-For-Yes (フォーマットする)
2.再生/停止ボタンを押して確定します。
※フォーマットを行うと全データがリセットされますので十分ご注意ください。
- 日付時刻設定 1.◀◀戻るまたは▶▶進むボタンで上段の西暦(下2ケタ)を選択し再生/停止ボタンを押して確定します。
※設定中の箇所は点滅表示されます。
2.月(中段)→日(中段)→時(下段)→分(下段)と同様に設定し、再生/停止ボタンを押して確定します。
※12H/24Hの表示変更を行いたい場合は、別途スタンバイモードの状態ではファイル/リピートボタンを押すと切り替えができます。
※点滅表示していない場合、時計/日付表示(スタンバイ)モードに戻っていますのではじめてやり直して下さい。

変更したい設定を終えたら、設定ボタンを短押しします。
※時計/日付表示(スタンバイ)モードになります。
約1分間何も操作しない場合もスタンバイモードに戻りますので、再度設定を行う場合はスタンバイモードから設定ボタンを長押し、ICレコーダーモードにする場合は設定ボタンを短押し、電源オフしたい場合は再生停止ボタンを長押しして下さい。



再生の仕方

- 1.再生/停止ボタンを長押しして電源をオンにし、さらに設定ボタンを短押ししてICレコーダーモードにします。
- 2.ファイル/リピートボタンを押して録音先のフォルダを指定します。
A・B・C・Dから選択します。
- 3.◀◀戻る▶▶進むボタンで再生したいファイルを選択します。
- 4.再生/停止ボタンを短く押すと再生が開始されます。
※長押しするとスタンバイモードに戻りますのでご注意ください
- 5.再生を一時停止する場合は一時停止ボタンを押して下さい。(PAUSE点滅)
再開する場合は一時停止ボタンをもう一度押すか、再生/停止ボタンを押して下さい。
- 6.再生を途中で終了するには、再生/停止ボタンをもう一度押して下さい。

録音の仕方

- 1.再生/停止ボタンを長押しして電源をオンにします。
日付/時計表示(スタンバイ)モードになります。
- 2.設定ボタンを短押しして、ICレコーダーモードにします。Init表示の後ICコーダーモードになります。
※約1分間何も操作しないとスタンバイモードになります。その場合は再度設定ボタンを短押しして下さい。
- 3.ファイル/リピートボタンを押して録音したいフォルダを指定します。
A・B・C・Dから選択します。
- 4.録音/停止ボタンを押すと録音が始まります。
※録音インジケータが点灯、録音状態アイコンが点灯表示されていることを確認してください。
各フォルダ毎に99ファイル、計396ファイルの保存が可能です。
※ディスプレイ上の電池マークの容量が少なくなってきたら、すぐに録音を停止して電池を交換して下さい。そのまま録音を続けるとメモリーに保存されない可能性があります。
※VOX機能がオンになっている場合、録音時常にVOX機能が働きます。VOX機能がオンになっているかの確認は、ICレコーダーモードでディスプレイ左上に「VOX」表示があることで確認可能です。
※録音中に一時停止したい場合は、一時停止ボタンを押します。
※録音インジケータ点滅、PAUSE表示点滅。一時停止を解除する場合は再度一時停止ボタンを押して下さい。
※録音中に再生停止ボタンを押すと、残り録音可能時間目安を表示できます。「REMAIN」表示が点灯します。
- 5.録音を終了する場合は録音/停止ボタンを押して下さい。
※SAVING表示後、録音を停止します。録音インジケータ、録音状態アイコンが消えていることを確認してください。

※大切な録音で失敗ないように試し録音を行ってください。
※録音中、本機を手でこすったり物が触れると、マイクを通して雑音が発音されることがあります。
※本機の仕様上、一番最初の録音時は、録音開始まで通常よりも時間がかかります。
※長時間の連続録音を行った場合、約2GBで次のファイルを作成し、録音を継続します。

12 早戻し/早送り

再生中の状態で◀◀ 戻る ▶▶ 進むボタンを長く押し続けると、押した分だけ早戻し/早送りになります。時間表示が動きまわりますので希望の箇所まで押し続けず、離すとその箇所から再生が始まります。

13 音量の調整

ICレコーダーモード、または再生中の状態で、音量＋ボタンを押すことで、音量を調節することができます。

14 リピート再生

1. ICレコーダーモード、または再生中の状態で再生したいファイルを選択し、ファイル/リピートボタンを長押しすると「REPEAT」が表示されます。そのファイルを繰り返し再生することができます。

2. もう一度ファイル/リピートボタンを長押しすると「REPEAT ALL」が表示されます。再生中のフォルダ内の全てのファイルを繰り返し連続再生することができます。

3. もう一度ファイル/リピートボタンを長押しするとリピート機能が解除されます（表示消灯）。

4. 再生中にファイル/リピートボタンを短押しすると「A-B」が表示され、A-Bリピートを開始します。A-Bリピートを終了したい位置で、もう一度ファイル/リピートボタンを短押しすると、開始から終了までの部分のみ再生を繰り返します。解除するにはもう一度ファイル/リピートボタンを短押しするか、再生/停止ボタンを押します（表示消灯）。

22 他機器への録音

1. 再生/停止ボタンを長押しして電源をオンにし、さらに設定ボタンを短押ししてICレコーダーモードにします。

2. 音量を7程度に設定しておきます。

3. オーディオケーブル（市販品/別売）をイヤホン端子に差し込み、他機器の入力端子と接続します。

4. 接続している他機器を録音状態にし、本機の再生/停止ボタンを押して録音したいファイルを再生して下さい。

5. 再生/停止ボタンを長押しして電源をオンにし、さらに設定ボタンを短押ししてICレコーダーモードにします。

15 ファイルの分割（編集）

1つのファイルを指定した位置で2つに分割できます。会議など1件のファイルが長時間になったときなどに、複数のファイルに分割しておくと、再生したい場所が素早く探せ便利です。

1. ICレコーダーモードの状態で◀◀ 戻る ▶▶ 進むボタンで編集したいファイルを選びます。

2. 音量－ボタンを長押しすると、「Edt」表示が点灯します。

3. 再生/停止ボタンを押してファイルを再生し（「Edt」点灯中）、分割したい位置でファイル/リピートボタンを押します。「SPt」表示が点灯します。

4. 「SPt」表示中にもう一度ファイル/リピートボタンを押すと確定し、ファイルが分割されます。「Edt Ok」表示が点灯します。

5. これまでの部分が元のファイルNo.として残り、分割された後のファイルを新しいファイルNo.として保存します。

6. 編集モードを解除するには「Edt」表示状態で、設定ボタンを押すと、通常のICレコーダーモードに戻ります。

※大きなファイルを編集する際は、時間がかかりますのでご注意ください。

16 不要部分の削除（編集）

1つのファイルの指定した部分を削除することができます。無駄な部分などを削除してファイルを上書きしますのでメモリ容量を有効に活用することができます。

1. ICレコーダーモードの状態で◀◀ 戻る ▶▶ 進むボタンで編集したいファイルを選びます。

2. 音量－ボタンを長押しすると、「Edt」表示が点灯します。

3. 再生/停止ボタンを押してファイルを再生し（「Edt」点灯中）、削除したい開始位置で一時停止ボタンを押します。「Ast」表示が点灯します。

4. 「Ast」表示中に終了したい位置でもう一度一時停止ボタンを押します。「bEd」表示が点灯します。

5. さらに一時停止を押すと確定されます。3から4の間の部分が削除され、ファイルが上書きされ保存されます。「bEd Ok」表示が点灯します。

6. 「Ast」「bEd」を解除するには再生/停止ボタンを2回押します。編集モードを解除するには「Edt」表示状態で設定ボタンを押すと、通常のICレコーダーモードに戻ります。

※大きなファイルを編集する際は、時間がかかりますのでご注意ください。

17 ファイルの削除

1. ICレコーダーモードの状態で◀◀ 戻る ▶▶ 進むボタンで編集したいファイルを選びます。

2. 消去ボタンを短押しすると「dEL」が表示され、確認のためファイルが再生されます。

3. 決定なら「dEL」表示中にもう一度消去ボタンを押して下さい。ファイルが削除されます。

※削除されたファイルは元に戻すことはできません。よく確認してから削除して下さい。

18 フォルダ内のファイル全削除

1. ICレコーダーモードの状態でファイル/リピートボタンで消去したいフォルダを選びます。

2. 消去ボタンを長押しすると、「dEL ALL no」が表示されますので◀◀ 戻る ▶▶ 進むボタンで「YES」表示に切り替えます。

3. 決定なら、もう一度消去ボタンで再生/停止ボタンを押します。指定フォルダ内の全てのファイルが削除されます。

※削除をキャンセルするには、「dEL ALL no」表示の状態で再生/停止ボタンを押して下さい。

※削除されたファイルは元に戻すことはできません。よく確認してから削除して下さい。

19 ホールド機能

◆誤作動を防ぐためにボタン操作を無効にする機能です。

右側面の「ホールド」スイッチを切り替えてオン/オフを設定して下さい。画面上部に「H」マークが表示され、全てのボタン操作が無効になります。

20 パソコンで聞く、保存する

本機で録音した音声ファイルをパソコンで聞いたり、保存したりすることができます。付属のUSBケーブルで本機とパソコンを接続し、必要なデータをパソコンに移動またはコピーして下さい。

※パソコンとの接続/取り外しについてはパソコンの使用法に沿ってご使用ください。

※本機で録音したファイル以外のデータを本機内には入れないで下さい。故障の原因となります。

※データが破損、消去されてしまった場合でも保証は出来かねます。万一の誤消去や、本体故障などによるデータの消滅や破損に備え、大切な録音内容は必ず予備としてコンピュータや他の機器などに保存して下さい。

※ファイルデータをP Cから本機に戻す場合、ファイル名は変更しないで下さい。ファイル名を変更すると、本機で読み込めない場合があります。

21 他機器からの録音

1. 再生/停止ボタンを長押しして電源をオンにし、さらに設定ボタンを短押ししてICレコーダーモードにします。

2. オーディオケーブル（市販品/別売）を外部マイク端子に差し込み、他機器の出力端子と接続します。

3. 接続している他機器を再生し、録音を始めた箇所から本機の録音/停止ボタンを押して録音を開始します。録音を止めるには、再度録音/停止ボタンを押します。

※録音インジケータ、録音アイコン表示が点灯していることを確認してください。

23 ご注意

- 本機を運用した結果のいかなる影響についても、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本取扱説明書は 廣華物産株式会社 が著作権を保有します。
- 廣華物産株式会社の著作物の一部または全部を無断で複製、転写、転載、改変することを禁止します。
- 一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
- 本機および本取扱説明書などは、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機は日本国内でのみ使用されることを前提として開発・製造されています。
- 本機を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- また、弊社は本機に関して日本国外での技術サポート、アフターサービスなどを行っておりませんので、あらかじめご了承ください。

本書の内容につきましては、万全を期しましたが、ご不明な点や誤りなどございましたら、販売店もしくは弊社にご連絡ください。また上記に関わらず、以下の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- ①弊社の責任によらない製品の損傷、破損、または改造による故障や不具合
- ②本機をお使いになって生じたデータの消失または破損
- ③本機のために費やした時間、経費
- ④本機に付随する、または運用の結果もたらされた損害
- ⑤本機によりもたらされるべき、直接的、間接的な効果および利益の損失
- ⑥本機をご使用になって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

また、本書に乱丁、落丁があった場合はお取り替えいたしますので 廣華物産サポートセンターまでご連絡ください。

サポートセンター：03-5966-3933

24 トラブルシューティングFAQ

症状	考えられる原因	処置・対策
画面に何も表示されない。	電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。
録音できない。	電池の極が間違っている。	＋／－を正しく入れてください。
再生できない。	電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。
再生してもスピーカから何も音が聞こえない。	ボリュームが小さい。	ボリュームを調節してください。
再生してもイヤホンから何も音が聞こえない。	イヤホンが正しく接続されていない。	イヤホンを抜いてください。
画面に「FULL」と表示される	1つのフォルダに99ファイル保存されていて、いっぱいになっている。	いくつかファイルを削除してメモリ容量に空きを作ってください。
ボタンを押しても反応しない。	システムエラーを起こしている。	電池を一旦取り外し、再度入れなおしてください。

25 アフターサービス

- ①この製品は保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。詳細は保証書をご覧ください。
- ③アフターサービスについてのご不明な場合は、本書に記載のお買上げの販売店が廣華物産サポートセンターにお問い合わせください。

廣華物産サポートセンター：03-5966-3933

受付時間：月～金 午前10時～午後5時（土・日・祝祭日・特別休業・年末年始を除く）

メールでのお問い合わせは E-mail : info@kohka.biz

ホームページ : http://www.kohka.biz

個人情報の取り扱いについて

廣華物産株式会社及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報をご管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

26 お手入れの仕方

■プラグの清掃

イヤホンプラグは柔らかい布などでからぶきしてください。汚れていると、雑音や誤作動の原因になります。

■本体の清掃

汚れは、ぬるま湯か台所用中性洗剤に浸した柔らかい布をかたくしぼって拭き、さらに乾いた布で洗剤が残らないようにお手入れをしてください。

お 願 い

- お手入れにはシンナー・ベンジン・みか粉・化学薬品などは使用しないでください。破損・変質の原因となります。
- 本体のまる洗いはしないでください。故障の原因となります。

27 点検のお願い

点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

- 使用中に本体が異常に熱くなる。
- 使用中に異常な音や振動がする。
- その他の異常がある。

★異常があれば

故障や事故防止のため、本体から乾電池を抜いて、お買上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

28 仕様

◆外形寸法	110H×34.5W×18.5D(mm)
◆重量	約38g(電池含まず)
◆対応フォーマット	WAV PCM(HP・MP)/WAV ADPCM(SP・LP)
◆対応ビットレート	LP:32Kbps/SP:64Kbps/MP:256Kbps/HP:768Kbps
◆内蔵メモリ	4GB
◆出力端子	イヤホン端子φ3.5mm モノラル
◆入力端子	外部マイク端子φ3.5mmモノラル
◆入出力チャンネル	モノラル
◆S/N比	40dB以上
◆最大出力レベル	イヤホン 0.5mW スピーカ 100mW
◆再生周波数範囲	20～20KHz
◆電源	単4アルカリ乾電池×2(別売)
◆連続録音電池持続時間	約30時間(LPモード)
◆連続再生電池持続時間	約15時間(スピーカ一音量中)
◆最大録音時間(4GB理論値)	LP:約280時間/SP:約140時間 MP:約34時間/HP:約11時間

※使用条件により短くなる場合があります。